



北海道

●はじめに

北海道では、航空消防・防災体制の充実強化を図るため、平成8年4月に北海道防災航空室を札幌市の丘珠（おかだま）空港内に設置して、同年7月より『はまなす2号』の運航を開始、北海道全域にわたり消防・防災業務を行っています。（昭和55年導入の『はまなす』は北海道警察に運航を委任、平成14年6月末をもって運航終了）

『はまなす』の名称は、北海道の花である浜辺に咲く『はまなす』から命名したものです。

●『はまなす2号』はこんなヘリコプターです

登録番号	JA6775
型式	ベル412EP型
全長	17.1m
全幅(ローター除く)	2.8m
全高	4.6m
座席数	15席
エンジン基数	2基
エンジン最大出力	1,800馬力
最大速度	259.3km/h
巡航速度	204km/h
航続距離	850km
航続時間	4.2時間



●北海道防災航空室組織

北海道職員 4名	室長	1名
	主幹	1名
	主査	1名
	主任	1名
防災航空隊 7名 (市町村派遣消防職員)	隊長	1名
	副隊長	2名
	隊員	4名
運航 7名 (民間運航会社)	操縦士	3名
	整備士	3名
	運航管理	1名

●運航体制

24時間体制

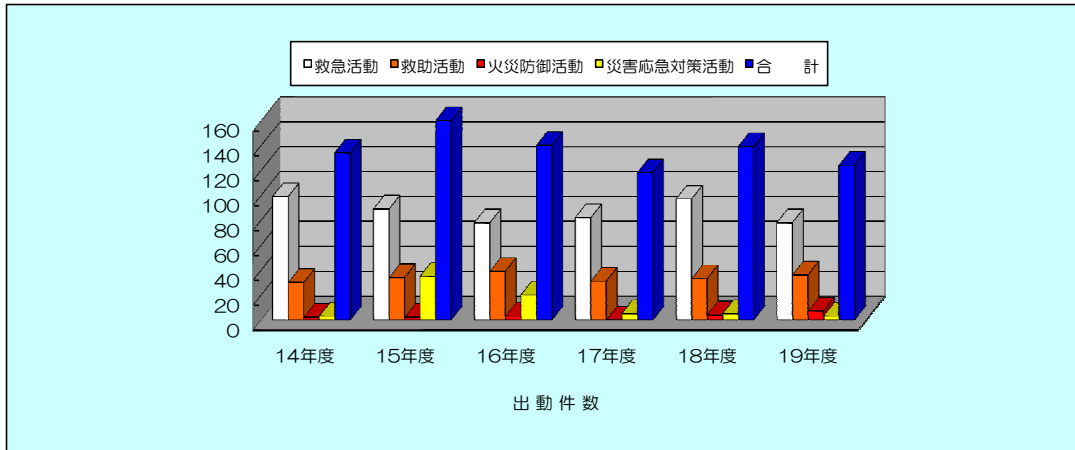
通常勤務 8:45~17:30
 夜間宿直体制(1名) 17:30~ 8:45
 夜間緊急運航要請時 待機職員を一斉招集

通年運航体制

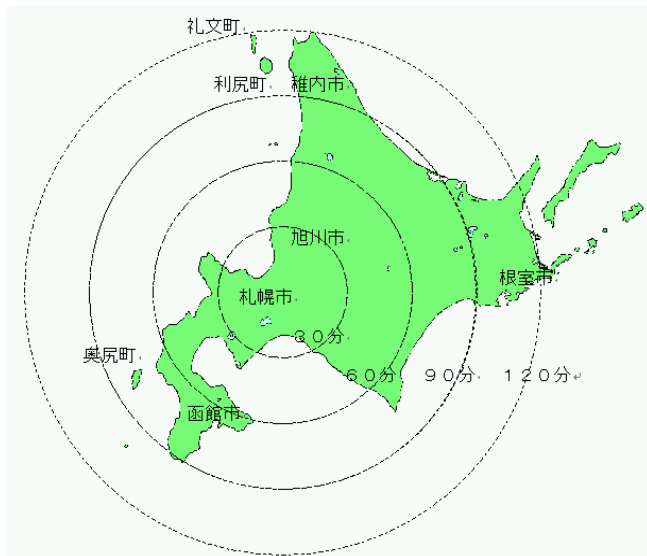
「はまなす2号」点検期間中の運航不能を解消するため、札幌市消防局と共同で「すすらん(Bell 412SP)」を借り上げることにより、通年運航体制を確立

●活動状況

緊急運航種別	出動件数						合計
	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	
救急活動	99	89	78	82	97	78	523
救助活動	30	34	39	31	33	36	203
火災防御活動	2	2	3	0	4	7	18
災害応急対策活動	3	35	20	5	5	3	71
合計	134	160	140	118	139	124	815



●丘珠空港からの所要時間



北海道のデータ

総面積	83,456	㎡
人口	5,571,770	万人 (平成20年3月31日現在)
世帯数	2,618,005	世帯 (平成20年3月31日現在)
市町村	180	市町村 (平成20年3月31日現在)
消防本部	68	本部 (平成20年3月31日現在)



